

浜の宮小学校だより10月号(特別号)

まつぼっくり

学校教育目標

こころ豊かにたくましく
生きる力を育てる

めざす児童像

- ・はっきり話し、自ら学ぶ子
- ・まっすぐな心で、助け合う子
- ・こころも体も元気な子

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

今年度、4月18日に行われた「全国学力・学習状況調査」では、全国の小学6年生と中学3年生を対象に、「国語」「算数(数学)」の学習状況、および児童・生徒の学校や家庭での生活実態について、調査が実施されました。

本校児童の調査結果が届きましたので、現状を分析し、まとめました。以下のとおり、保護者の皆様方にお知らせいたします。



学力調査では、国語・算数について実施されました。教科ごとの本校児童の現況と課題については、下記のとおり分析しました。

国語

☆概ね力がついていること

「空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く」問題については、全国・兵庫県平均を上回っている。「資料より目的に応じて適切な文章を選択する」問題については正答率が高い。

☆これから力をつけていきたいこと

正答率の低いものは、「資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができるようなことをまとめて書く」「敬語の使い方をまとめた文章の空欄に入る内容として適切なものを選択する」といった問題である。問題から文章を読み取り、自分の言葉で表現できるような授業づくりに取り組みたい。



算数

☆概ね力がついていること

「全部の椅子の数を求めるために、 50×40 を計算する」問題については、全国・兵庫県平均を上回り、本校の児童が得意としている問題であることがわかった。

☆これから力をつけていきたいこと

目的に合った数の処理、割合、面積の大小の判断等に課題が見られた。このことから問題を読み取り、理由を説明することを困難としていたと考えられるため、「思考力・判断力・表現力」の育成について重点化を図り、「書く力」の導に組み込みたい。



生活実態調査は、「児童質問紙」として全63項目の質問によって実施されました。本校児童の現状と今後の課題については、下記のとおり分析しました。

児童質問紙

『大切なあなたは大丈夫です！ 自信をもって踏みだしていこう』

- ・「自分にはよいところがある」と回答した児童は約81.8%で、兵庫県平均より1.4%、全国平均より1.7%下回っていた。さらに、「人の役に立つ人間になりたいと思う」児童が90.9%で兵庫県平均より5.3%、全国平均より5%下回っていた。教師と児童、児童同士の深い関わりと、様々な体験活動を通して、他者を認める心を育て、かつ自己有用感を高めさせていきたい。
- ・「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童の割合は78.8%で、兵庫県・全国平均より約2.7%低かった。今後も小さな目標をくり返し持たせることで達成感、自己肯定感を味わえるよう、支援していきたい。
- ・「いじめは、どんな理由があってもいけないこと」と回答した児童の割合は94.9%で、兵庫県・全国平均より約2%低かった。いじめ防止に向けた児童会活動を主体とする全校的な取組について、さらに強化していきたい。
- ・朝食を食べている児童の割合は兵庫県・全国の平均よりやや低かった。学級担任と食育担当、栄養教諭が連携して計画的に進めている食育の取組を、いっそう推進して行きたい。同じ時刻に起きている児童は89.9%と、およそ兵庫県・全国平均並みで、毎日同じ時刻に寝ている児童も79.8%と、ほぼ兵庫県・全国平均並であった。睡眠時間の確保や規則正しい生活の大切さについて、引き続き指導を行っていきたい。
- ・「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に対しては、「よくしている・時々している」が50.5%と兵庫県平均より15.6%、全国平均より20.2%低かった。また、休日の学習時間についても、「1時間以上」が本校は38.4%で、兵庫県平均より11.4%、全国平均より14.1%低い。また、「1時間より少ない」「全くしない」と回答した児童が61.6%兵庫県平均より11.6%、全国平均より14.1%低い。家庭での学習習慣の定着に向けては、さらなる取組の工夫が必要である。
- ・「学校に行くのは楽しい」「どちらかといえば楽しい」と回答した児童が約88.9%で、兵庫県平均より4.1%、全国平均より3.6%高かった。その一方で、「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」と回答した児童が11.2%いる。児童の様子に常に気を配り、小さなサインも見逃さないようにより努めていきたい。
- ・「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか」とについては70.8%と、兵庫県平均より1.8%低く、全国平均より6.4%低い。クラス内での良好な関係が結びやすいように、話しやすい雰囲気づくりや、安心して発信でき、過ごせる居場所づくりを心掛けたい。

家庭における安心が基本です。できることに目をむけて、時間をかけて見守りを。

今後も、「読み取る力」や「書く力」の育成に向け、ご家庭との連携を図りながら指導していきたいと考えております。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。